

## 第39回「博報賞」推薦要項発表

- ・財団法人博報児童教育振興会（理事長近藤道生）は、第39回博報賞の推薦要項を決定し、3月25日付で発表しました。
- ・今年度は、これまでの「文化教養育成部門」の考え方を踏襲しつつ、募集範囲をより明確にするために「日本文化理解教育部門」「国際文化理解教育部門」の2部門に分割しました。
  - 「日本文化理解教育部門」は、日本の伝統文化、現代文化、生活文化、地域文化などの学習、継承を通して、日本の文化を大切に作る心を育み、日本人としての自己の確立を目指す教育を領域とします。
  - 「国際文化理解教育部門」は、諸外国の固有の文化価値を理解し、それを基盤として国際性豊かな人間性を身につける教育を領域とします。
- ・5月1日より5月31日が推薦の受付期間です。
- ・今年度の博報賞は、「国語・日本語教育部門」「特別支援教育部門」「日本文化理解教育部門」「国際文化理解教育部門」「教育活性化部門」の5部門が贈呈対象であり、教育委員会、学識経験者など第三者から推薦された候補者の中から、審査委員会（委員長 杉戸清樹 国立国語研究所所長）において審議決定されます。
- ・近年の教育改革の潮流の中で生まれた新しいモデルとなる取り組み、ユニークな実践、革新的な試み、また地道に長年取り組まれている活動などをご推薦ください。
- ・本年度は5部門において、団体、個人あわせて25件前後に博報賞が贈呈されます。受賞者には、団体、個人共に、賞状と副賞金（団体、個人とも100万円）が贈られます。
- ・また、5部門の受賞者の中から特に奨励に値するものとして文部科学大臣奨励賞が贈られます。
- ・今後の主なスケジュールは次の通りです。

### 【推薦受付、審査、贈呈式などに関するスケジュール】

博報賞推薦受付期間	2008年5月1日（木）～5月31日（土） * 事務所移転の為、今年度に限り、受付期間が変更になります。
博報賞の推薦	都道府県市区町村教育長、教育研究団体の長、 その他博報賞の対象となる5部門の学識経験者などによる推薦
推薦要項・推薦書用紙	都道府県各教育委員会、関連教育研究団体等に郵送のほか 当財団ホームページに添付
博報賞の審査	2008年6月上旬～7月中旬
博報賞の発表	2008年9月下旬
博報賞の贈呈式	2008年11月14日（金）



【財団法人 博報児童教育振興会】

当財団は1970年児童教育を振興する目的で文部省（当時）認可の財団法人として設立されました。以来、「ことば」「文化」の領域を中心に、小中学生の教育実践に優れた実績を上げられた団体・個人に「博報賞」を贈呈して顕彰し、児童の豊かな人間性育成を支援してまいりました。

この件に関するお問合せは下記にお願いいたします。  
なお、4月28日から新事務所に移転いたしますので、よろしくお願いいたします。

財団法人 博報児童教育振興会

(4月25日迄) 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-22  
TEL 03(3233)6788  
FAX 03(3233)6325

(4月28日以降) 〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-7  
ATT新館8階  
TEL 03(5570)5008  
FAX 03(5570)5016

Eメール [hakuho.foundation@hakuho.co.jp](mailto:hakuho.foundation@hakuho.co.jp)  
ホームページ <http://www.hakuho.co.jp/foundation/>